「こころの窓」地理　　　　　　　　　　No、２０

こんにちは。

今日も「こころの窓」を開けてくれてありがとう。では、一緒に勉強を始めましょう。

今日のお題は「アフリカ連合（AU）」です。

　長い間、ヨーロッパの植民地として発展が妨げられてきたアフリカですが、独立してからもアフリカの国々は、なかなか国を豊かにすることができませんでした。そこで、２００２年（平成１４年）にヨーロッパのEU（ヨーロッパ連合）をモデルにして、アフリカ連合（AU）を結成しました。このAUには、アフリカの５５のすべての国が加盟しています。アフリカはたくさんの部族からできている国が多いので、部族間の争いや国同士の争いがたくさんありました。また、エイズをはじめとした、たくさんの病気も広がっていたのです。そうした争いや病気をアフリカ全体が協力して、なくしていくためにつくられたのです。そうして、国が豊かになるような取り組みをアフリカ全体で始めたのです。

　しかし、AUが結成されても、まだまだたくさんの課題がアフリカにはあります。たとえば、人口の増加が止まりません。人口が増えるのに対して食料が足らないので、いわゆる食糧不足が続いているのです。また、農村から仕事を求めて都市に移り住む人たちが増え、安い給料で働く人たちが不衛生な家に住み、スラム化も進んでいるのです。

　それからもう一つ、長い間、黒人の人たちを苦しめてきた政策（せいさく）があります。それが、南アフリカ共和国で行われてきた「アパルトヘイト政策（人種隔離政策・・じんしゅかくりせいさく）」です。これは、国の政策として黒人を差別してきたのです。人々が住むところも学校も駅もすべて黒人と白人を分けて生活させたのです。白人はぜいたくな暮らしや美しい学校で勉強させているのに、黒人には貧しい生活と環境の悪い学校や病院しか与えなかったのです。この政策は世界中から批判されましたが、なかなか改革することができませんでした。しかし、１９９４年に黒人のマンデラ大統領が就任すると、この政策を徹底的に廃止しました。現在でもまだ少し差別が残っているようですが、政策としてのアパルトヘイトはなくなったのです。

　ここで、これからアフリカがもっと発展し、平和な国づくりをしていくために何が必要なのかを考えてみます。これは私の意見ですので皆さんも一緒に考えてみてください。まず人口の増加を抑える取り組みが大切です。そうすることで、みんなに食べ物が行き渡り食糧不足がなくなります。次に、学校を建てて将来を担っていく子ども達に、しっかりと学力をつけることです。勉強をした賢い子ども達は、自分の国を豊かにするために必ず働いてくれます。そして、病院や医療機関を充実させて、アフリカに広がるたくさんの病気を減らすことです。こうした取り組みをしていくためには、当分の間はアメリカや日本やヨーロッパの豊かな国からの援助をしっかり受けることが大切です。同じ国の中に極端なお金持ちの人と、極端に貧しい人たちがいっしょに住んでいる間は、国は豊かになることはないと思います。

誰もが、まずしっかりとご飯を食べることができ、安全で安心できる家に住み、暑さや寒さを防ぐことができる衣服を着ることができるようになれば、後は時間と共に国は豊かになっていくと思います。

今日の勉強はどうでしたか。

では、復習問題に進んでください。

復習問題

１．アフリカ連合（AU）とはどんな組織ですか。説明してください。

２．南アフリカ共和国のアパルトヘイトの政策と現在の様子についてまとめてください。

３．アフリカがさらに発展していくためには、どんな取り組みが必要か自分の意見をまとめてください。

解答

１．このAUは、アフリカの５５のすべての国が加盟しています。アフリカはたくさんの部族からできている国が多いので、部族間の争いや国同士の争いがたくさんありました。また、エイズをはじめとしたたくさんの病気も広がっていたのです。そうした争いや病気をアフリカ全体が協力してなくしていくためにつくられたのです。そうして、国が豊かになるような取り組みをアフリカ全体が取り組み始めたのです。

２．これは、国の政策として黒人を差別してきたのです。人々が住むところも学校も駅もすべて黒人と白人を分けて生活させたのです。白人はぜいたくな暮らしや美しい学校で勉強させているのに、黒人には貧しい生活と環境の悪い学校や病院しか与えなかったのです。この政策は世界中から批判されましたが、なかなか改革することができませんでした。しかし、１９９４年に黒人のマンデラ大統領が就任すると、この政策を徹底的に廃止しました。現在でもまだ少し差別が残っているようですが、政策としてのアパルトヘイトはなくなったのです。

３．まず人口の増加を抑える取り組みが大切です。そうすることで、みんなに食べ物が行き渡り食糧不足がなくなります。次に、学校を建てて将来を担っていく子ども達に、しっかりと学力をつけることです。勉強をした賢い子ども達は、自分の国を豊かにするために必ず働いてくれます。そして、病院や医療機関を充実させて、アフリカに広がるたくさんの病気を減らすことです。こうした取り組みをしていくためには、当分の間はアメリカや日本やヨーロッパの豊かな国からの援助をしっかり受けることが大切です。

お疲れ様でした。今日の勉強はどうでしたか。ではまた次回、いっしょに勉強しましょう！